

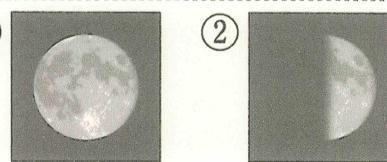
4 年	6 令7 理科	【大日本】6月と星の位置の変化 秋 P94~109 【東書】6月や星の見え方 すずしくなると P78~91, P189 P128~133 P102~109	名前	組番	評点	知・技	思・判・表
					/45	/55	

【1】時間がたつと月の位置がどのように変わるのが調べるために、月の観察をしました。《全問各5》《40》

(1) 観察カードには、どのようなことが分かるようにかくとよいですか。観察カードにかくとよいことを、下のア～カから3つえらび、記号を書きましょう。

ア 月の形	イ 天気	ウ 気温	エ 月の方角
オ 見つけた生き物	カ 觀察した時	キ こく	

(2) 右の①や②のような月を見つけました。  
それぞれの月の名前を書きましょう。



(3) 観察から分かったことをまとめた下の文の( )にあてはまる方位を書きましょう。

月の位置は、時間がたつと、(①)から、(②)を通って、(③)へと変わります。

(1)		
(2)	①	②
(3)	①	②
	③	

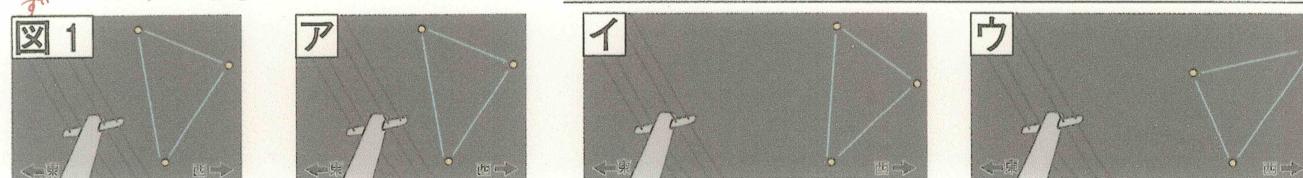
【2】時間がたつと、星や星ざの見える位置やならび方が変わるのが調べるため、星の観察をしました。《20》

(1) 星ざ早見の使い方をまとめました。( )にあてはまる言葉を、下のア～エからえらび、記号を書きましょう。

① 月日の目もりと時こくの目もりを観察する日に合わせる。  
② 調べたい星が見える方位に向かって立ち、星ざ早見の調べる方位が( )にくるように持つ。

ア 上	イ 下	ウ 右	エ 左
-----	-----	-----	-----

(2) 図1は午後7時に見た夏の大三角です。2時間後にもう一度観察したときの星ざの位置やならび方は、どのように変わっていますか。下の図のア～ウのうちからえらび、記号を書きましょう。



(3) (2)になる理由を説明した下の文の( )にあてはまる言葉を書きましょう。

星や星ざは、時間がたつと、(①)は変わりますが、(②)は変わらないからです。

(1)		
(2)		
(3)	①	②

【3】次の動物や植物の秋のようすは、夏とくらべてどのように変わっていますか。下の表の絵を手がかりにして、表の( )にあてはまる言葉や文を書きましょう。《20》

	サクラ	オオカマキリ
夏	こい緑色の葉がふえている。	緑色になり、体が大きくなっていた。
秋	葉の色が(①),かれて葉が(②)。	おなかが(③)いるので、もうすぐ(④)と思う。

①	
②	
③	
④	

【4】秋の動物や植物についてまとめました。下の文の( )にあてはまる言葉を下の□からえらび、記号を書きましょう。《20》

秋になると、夏とくらべて気温が(①)。動物は、活動がにぶくなつて、すがたや活動のようすを見られることが(②)。植物には、(③)ができる、その中に(④)ができる。

ア 下がる	イ 上がる	ウ へる	エ ふえる
オ 実	カ 葉	キ くき	ク たね

①	
②	
③	
④	

4 年	7 令7 理科	【大日本】7 わたしたちの体と運動 P110~127 【東書】2 動物のからだのつくりと運動 P16~29	名前	組番	評点	■知・技 /30	思・判・表 /70
--------	------------	--	----	----	----	-------------	--------------

《全問各5》  
《20》

- [1] 自分のうでをさわって気づいたことをまとめました。( ) にあてはまる言葉を書きましょう。(同じ言葉を何回使ってもよい)

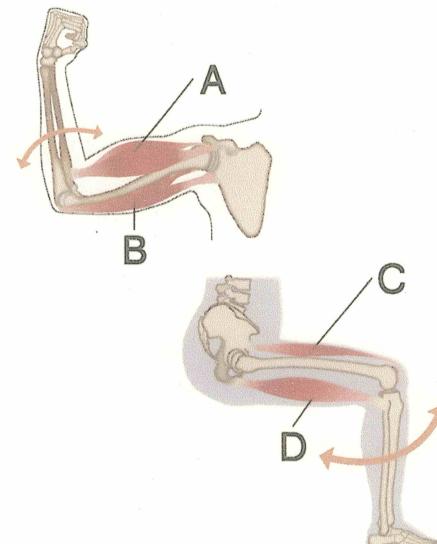
うでの中には、いつもかたい部分と、やわらかく、力を入れるとかたくなる部分がある。いつもかたい部分を(①)といい、やわらかい部分を(②)という。

うでの曲がる部分には、(③)のつなぎ目があり、その曲がる部分を(④)という。

①	
②	
③	
④	

- [2] 右の図のようにひじやひざの曲がり方についてまとめました。( ) にあてはまる言葉を下の□からえらび、記号を書きましょう。  
(同じ記号を何回使ってもよい)

- ひじをのばすとき、Aのきん肉は(①)。
- ひじをのばすとき、Bのきん肉は(②)。
- ひじを曲げるとき、Aのきん肉は(③)。
- ひじを曲げるとき、Bのきん肉は(④)。
- ひざをのばすとき、Cのきん肉は(⑤)。
- ひざを曲げるとき、Dのきん肉は(⑥)。



ア ゆるむ

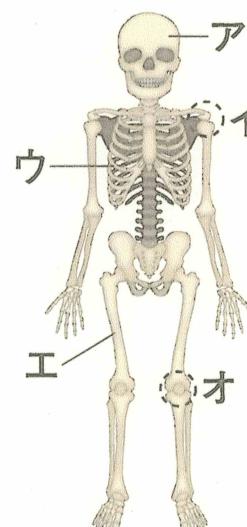
イ ちぢむ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

- [3] 右の図は、人の体のほねのようすです。次の問いに答えましょう。

《20》

- 関節を表しているのはどこか、図のア～オから2つえらび、記号を書きましょう。
- 心ぞうやはいを守っているほねはどこか、図のア～オからえらび、記号を書きましょう。
- ほねには、(2)のように、体の中のものを守るやくわりがあります。ほねには、他にどんなやくわりがあるか書きましょう。



(1)	
(2)	
(3)	

- [4] ウサギの体のつくりについて調べました。次の問い合わせに答えましょう。

《30》

- ウサギを観察するときの注意点について、正しいものには○、正しくないものには×をつけましょう。
  - よく調べるために体を力強くさわる。
  - ウサギをさわった後、かならず手をあらう。
- 動物の体のつくりについてまとめました。次の文の( )にあてはまる言葉を下の□からえらび、記号を書きましょう。



ウサギの体の中には、人と同じように(①)や(②)がある。  
また、人と同じように(③)があるため、体を曲げることができる。  
ウサギは、(④)の(①)が発達している。そのため、はねるよに走ることができる。

(1)	①
(1)	②
(2)	①
(2)	②
(3)	
(4)	

ア 関節 イ きん肉 ウ ほね エ 前あし オ 後ろあし 力 むね